

## ユジノサハリンスク駐在員事務所

### 【ロシア人の今年の目標を書き初めにすると？】

サハリンの州都ユジノサハリンスク市の図書館では毎月一度、日本人有志の方々の協力で書道教室を開催しています。2月は日本国総領事館の主催の文化イベントとして開催され、私もお声をかけをいただきボランティアで参加してきました。

普段は皆が同じお手本(例えば“賀正”等)の通りに書いてもらうそうですが、今回は各々の「今年の目標」を書きするという趣向でした。参加者が希望する言葉をロシア語で教えてもらい当てはまる日本語をお手本にしていきます。「幸運」、「平安」、「成功」、「健康」、「実現」、「探求」等々。他には「就職」、「京都に行きたい」、「〇〇に行きたい」という具体的な目標もありました。

皆さんがとても上手なのに驚きました。2年ほど参加されている方もいるそうです。参加者は日本文化に興味を持っていただいている方々で、また私も参加できればと思いました。ちなみに写真は私の書ですが、少しずるいことをしました。「ロシア大好き」という目標は既に達成しているのですから。サハリンの皆さんに「北海道」と「銀行」という書を覚えてもらうのをひそかな目標としています。



達田 暢

## 日中経済協会 北京事務所 札幌経済交流室

### 北京人の夢はマイカーを持つこと

「北京でマイカーを持つことは容易ではない」と聞くと中国の所得水準が低いのでは?と思うかもしれませんが、その実は全く異なります。

現在、北京市の人口は2,500万人とも3,000万人とも言われ、車の保有台数は約600万台。終日慢性化した渋滞がこの都市の大きな悩みの一つです。更なる渋滞悪化を防ぐべく、北京市では車の増加に制限を設けるため、隔月で車のナンバープレート抽選会を開催しております。その抽選倍率はなんと約1,900倍!!!



高級車がずらりと並ぶ  
マンションの駐車場

日本では、人気グループ「嵐」のコンサートチケット倍率が約5倍とされているので、単純計算ですが、約380倍の入手の難しさ。

そのため、ナンバープレートに当選した人はまたとない機会とばかりに、こぞって高級車を購入します。ある日系自動車メーカーでは、売れすぎて大衆車化しないように高級車種の製造を抑えているそうです。時折、日本の報道では数値だけを目安に「中国の新車購入台数減少」と報じたりしていますが、都市圏では既に車を持ちたくても持てない現状があるのです。

村田 雄亮

## 北海道 ASEAN 事務所(シンガポール)

### 「インバウンド拡大に向けた旅行代理店への調査」

北海道 ASEAN 事務所では、ASEAN4ヶ国（シンガポール・タイ・マレーシア・ベトナム）の旅行代理店を対象としたアンケート調査を実施中です。今回の調査目的は「食と自然以外での北海道の魅力向上」および「食の多様性への対応拡大」に繋がる情報の収集です。本項では、前者に関し、ベトナムを除く3国の中間報告をします。

3ヶ国全てが、北海道を日本の中でも「主要な目的地」として捉えている反面、「コンテンツの不足」を提起しています。「ミレニアル世代（1980年代以降出生）向けのコンテンツが乏しい（シンガポール）」「体験型は20人以下で団体に不便。家族で楽しめるものも少ない（マレーシア）」「リピーターを引付ける魅力が少ない。正真正銘の文化体験が必要（タイ）」と言った意見が寄せられました。

北海道の179市町村には、それぞれに独自の「食」「自然」「文化」「体験」があります。しかしながら、独自の祭や地域住民だけが知る景勝地が、外国人に「知られていない」という理由から「ない」と見做されている場合もあり、周知活動が重要です。

今回の調査は、調査自体をきっかけに旅行代理店との接点を強めることも目的としています。当事務所では、旅行代理店に直接情報提供を行える関係性構築を進めていきます。

設問および回答項目		シンガポール【17社】	マレーシア【15社】	タイ【40社】
Q	日本を目的地とする旅行商品の中で、北海道は主要な目的地ですか。	既存調査と同傾向であり、他の魅力には触れられていない。	直行便の効果が認めらる。理由は漠然、自然景観や食への言及も少なかった。「いいえ」の割合も高く、周知不足の可能性はある。	100%が主要目的地と回答。理由は自然や食に偏るものの、景観のみならず空気や気候条件に対して具体的な好感を持っている。
	はい	94.1% (16社)	66.7% (10社)	100.0% (40社)
	[理由: ] ※関連語句の出現を件数にて表記→	四季(特に冬)、食、自然風景の魅力へのコメント(16件)。	AirAsiaの直行便があるため(2件)、リピーターが多いため(1社)。※自然景観や食への言及少ない(4件)。	自然景観(9件)、アクティビティ(7件)、食(4件)が多数。季節・気候・空気に言及するコメントが20件と多い。
いいえ		5.9% (1社)	33.3% (5社)	0.0% (0社)
	[理由: ]	東京・大阪の方が優れている(1社)。	経験済顧客多く、他を求めている(1社)。顧客からの問合せ・要望がない(2社)。詳細な情報がない(1社)。	-

※2018年3月7日時点中間取りまとめ。

矢野 裕之